

5. 長野県における在宅医療の需給推計

長野県における現状の在宅医療提供状況（往診、訪問診療等）について、レセプトデータより実態を把握し、現状をベースとして将来推計を行うとともに、10年後をふまえて、入院患者の削減を見越した、政策変数を考慮した推計も実施した。

また、供給については、本調査で得られた医療機関における在宅医療実施意向をふまえて算出するものとした。

5.1 需要推計

長野県の国保および高齢者の年間レセプトデータ³を元に、在宅医療関連診療行為の算定状況および将来算定件数の推計を行った。

<在宅関連診療行為の将来算定件数の推計>

将来算定件数の推計＝年齢階級別の将来人口×年齢階級別算定率

平成25年度長野県国保および後期高齢者のレセプトデータを基に年齢階級別の算定率を作成。

長野県の将来人口推計データを乗じることで、2040年に向けた長野県国保の在宅関連診療行為の将来算定件数の推計を行った。

推計人口データ

データ元 『日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）』

<http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/3kekka/Municipalities.asp>

長野県人口

データ元 平成26年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）（総計）

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01gyosei02_03000062.html

将来推計を実施した在宅関連診療行為の詳細を以下に示す。

図表 273 将来推計の元とした在宅関連診療行為の内容

往診
在宅患者訪問診療料
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等以外入居者）
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等入居者）
在宅時医学総合管理料
在医総管（機能強化した在支診等）（病床あり）（処方せんあり）
在医総管（機能強化した在支診等）（病床あり）（処方せんなし）
在医総管（機能強化した在支診等）（病床なし）（処方せんあり）
在医総管（機能強化した在支診等）（病床なし）（処方せんなし）
在医総管（在支診等）（処方せんあり）
在医総管（在支診等）（処方せんなし）
在医総管（在支診等以外）（処方せんあり）
在医総管（在支診等以外）（処方せんなし）

³ 長野県の平成25年4月～平成26年3月（1年間）の国民健康保険（市町村国保および退職者医療）と後期高齢者のレセプトデータ。

特定施設入居時医学総合管理料	
特医総管（機能強化した在支診等）（病床あり）（処方せんあり）	
特医総管（機能強化した在支診等）（病床あり）（処方せんなし）	
特医総管（機能強化した在支診等）（病床なし）（処方せんあり）	
特医総管（機能強化した在支診等）（病床なし）（処方せんなし）	
特医総管（在支診等）（処方せんあり）	
特医総管（在支診等）（処方せんなし）	
特医総管（在支診等以外）（処方せんあり）	
特医総管（在支診等以外）（処方せんなし）	
在宅がん医療総合診療料	
在宅がん医総（機能強化した在支診等）（病床あり）（処方せんあり）	
在宅がん医総（機能強化した在支診等）（病床あり）（処方せんなし）	
在宅がん医総（機能強化した在支診等）（病床なし）（処方せんあり）	
在宅がん医総（機能強化した在支診等）（病床なし）（処方せんなし）	
在宅がん医総（在支診等）（処方せんあり）	
在宅がん医総（在支診等）（処方せんなし）	
在宅患者訪問看護・指導料	
在宅患者訪問看護・指導料（保健師、助産師、看護師・週3日目まで）	
在宅患者訪問看護・指導料（保健師、助産師、看護師・週4日目以降）	
在宅患者訪問看護・指導料（准看護師）（週3日目まで）	
在宅患者訪問看護・指導料（准看護師）（週4日目以降）	
在宅患者訪問看護・指導料（緩和、褥瘡ケア専門看護師）	
同一建物居住者訪問看護・指導料（保健師等）（週3日目まで）	
同一建物居住者訪問看護・指導料（保健師等、週4日目以降）	
同一建物居住者訪問看護・指導料（准看護師）（週3日目まで）	
同一建物居住者訪問看護・指導料（准看護師）（週4日目以降）	
同一建物居住者訪問看護・指導料（緩和、褥瘡ケア専門看護師）	
同一建物居住者訪問看護・指導料（難病等1日2回訪問）加算	
同一建物居住者訪問看護・指導料（難病等1日3回以上訪問）加算	

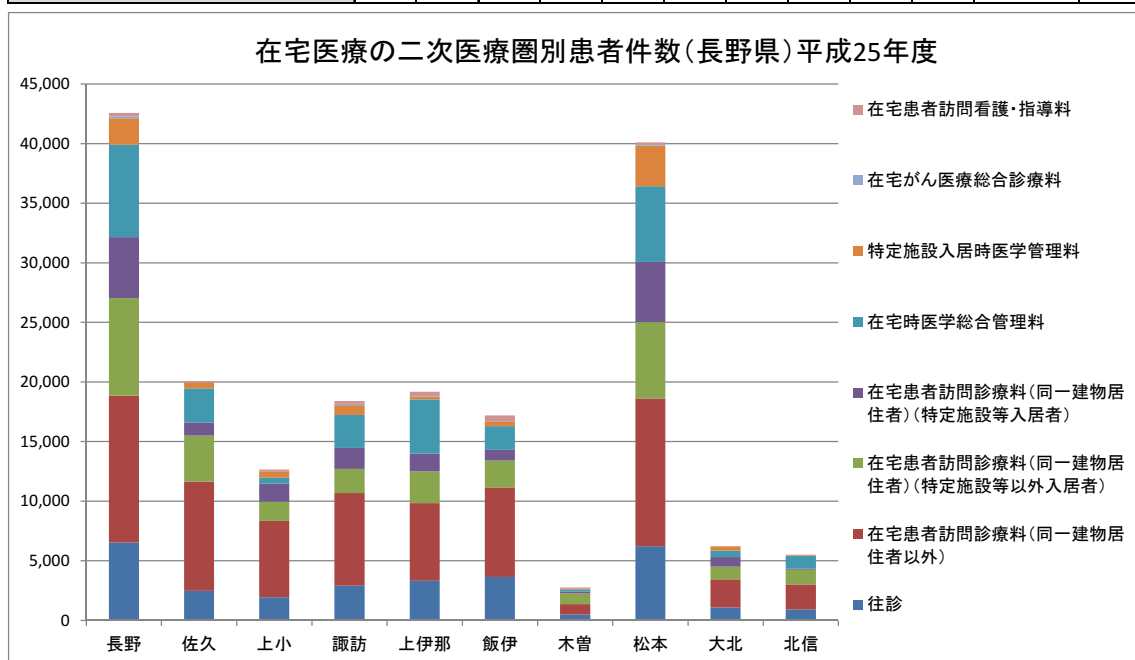
5.1.1 長野県全体

長野県全体における在宅医療の現状は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）36.5%が最も多く、在宅時医学総合管理料が16.3%、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）16.1%、往診15.9%の順となっている。二次医療圏別では、長野医療圏42,586件（21.6%）、松本医療圏40,107件（20.4%）、佐久医療圏20,046件（10.2%）の順となっている。

図表 274 在宅関連二次医療圏別の患者件数（長野県）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

年齢階級	長野	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	北信	長野県	率
往診	6,526	2,467	1,945	2,913	3,317	3,649	475	6,221	1,066	920	31,331	15.9
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	12,313	9,161	6,397	7,758	6,513	7,503	895	12,386	2,371	2,101	71,971	36.5
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	8,196	3,879	1,621	2,033	2,671	2,258	896	6,420	1,060	1,236	31,628	16.1
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	5,110	1,070	1,514	1,766	1,491	902	144	5,036	807	102	18,422	9.4
在宅時医学総合管理料	7,777	2,877	496	2,760	4,557	1,990	197	6,353	549	1,037	32,170	16.3
特定施設入居時医学管理料	2,218	532	532	829	208	359	76	3,444	350	66	8,785	4.5
在宅がん医療総合診療料	145	0	27	99	53	5	1	104	0	0	517	0.3
在宅患者訪問看護・指導料	301	60	120	242	387	528	75	143	5	53	2,193	1.1
計	42,586	20,046	12,652	18,400	19,197	17,194	2,759	40,107	6,208	5,515	197,017	100.0
率	21.6	10.2	6.4	9.3	9.7	8.7	1.4	20.4	3.2	2.8	100.0	-



出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

年齢階級別は、60歳代から徐々に需要が増え85歳～89歳の年齢層が最も多く56,260件となっている。在宅医療の将来推計は、2015年の203,627件から2025年に249,204件（122.4%）、2040年には293,818件（144.4%）と増加が見込まれる。特に、在宅患者訪問診療料の需要が最も多く2015年度74,311件が2040年度には107,800件（145.1%）に増加するとともに、在宅がん医療総合管理料が最も伸び率が高く147.2%の増加となる。

図表 275 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（長野県）

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

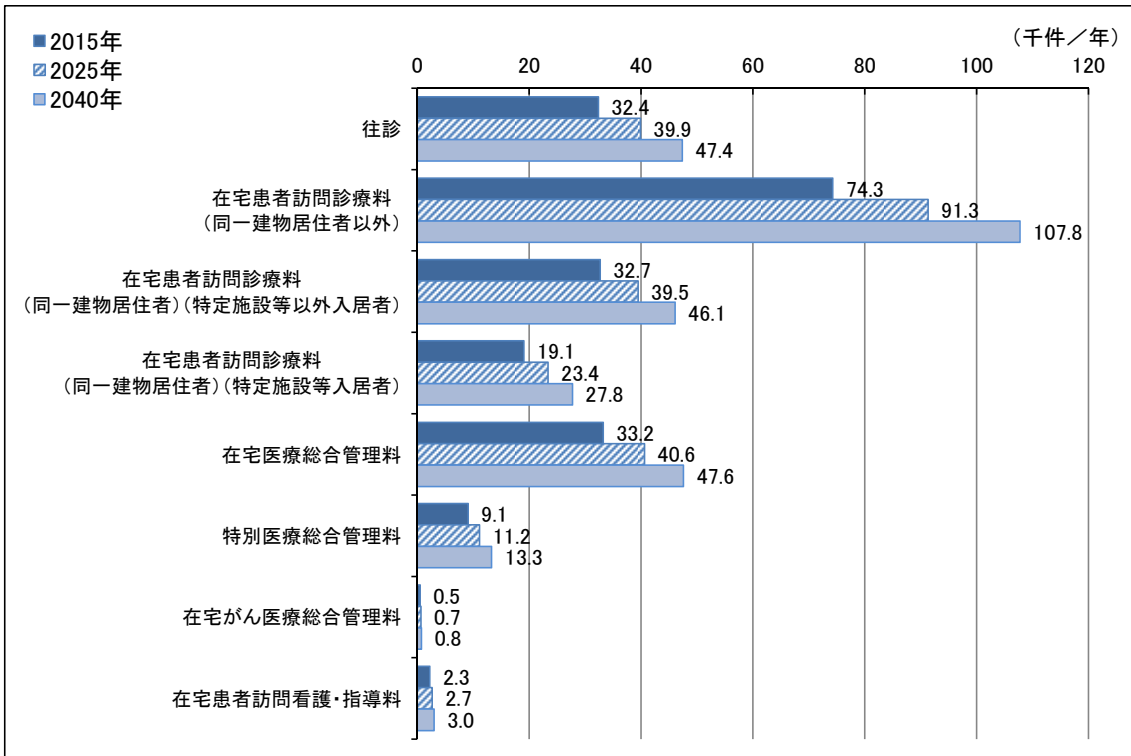
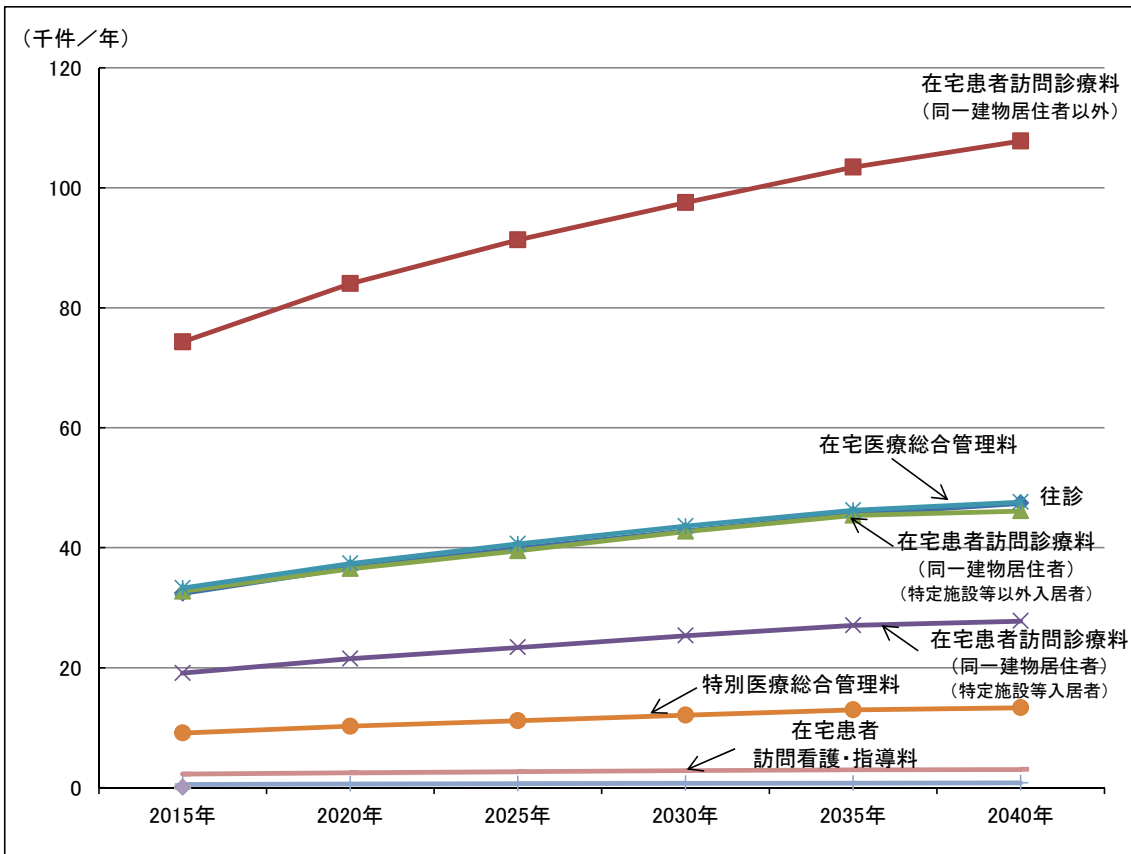
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	26	5	1	6	19	6	16	32	72	64	73	124	293	612	1,081	2,627	5,741	8,569	7,493	3,531	940	31,331	15.9
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	5	12	1	24	11	35	24	141	134	192	217	294	910	1,803	3,076	6,804	12,863	18,434	17,077	8,133	1,781	71,971	36.5
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	14	69	53	43	128	225	413	1,001	2,295	6,618	10,432	7,393	2,505	439	31,628	16.1
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	8	18	71	195	491	1,274	3,692	5,957	4,594	1,789	323	18,422	9.4
在宅時医学総合管理料	0	0	0	12	0	8	5	60	58	29	77	96	267	528	1,108	2,974	6,329	9,285	7,318	3,442	574	32,170	16.3
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	23	119	186	574	1,679	2,967	2,196	843	196	8,785	4.5
在宅がん医療総合診療料	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	9	7	46	38	45	68	79	148	66	3	517	0.3
在宅患者訪問看護・指導料	1	0	0	0	0	12	4	11	13	14	43	28	71	57	99	190	453	537	379	257	24	2,193	1.1
計	33	17	2	42	30	61	49	259	346	362	467	699	1,867	3,773	7,080	16,783	37,443	56,260	46,598	20,566	4,280	197,017	100.0

出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 276 在宅関連診療行為の将来推計（長野県）

＜長野県＞ 単位:件/年

医療診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	203,627	229,387	249,204	267,624	284,343	293,818	122.4%	144.3%
往診	32,381	36,657	39,902	42,821	45,561	47,389	123.2%	146.3%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	74,311	84,038	91,336	97,537	103,451	107,800	122.9%	145.1%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	32,721	36,478	39,474	42,699	45,384	46,112	120.6%	140.9%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	19,080	21,494	23,378	25,316	27,039	27,769	122.5%	145.5%
在宅医療総合管理料	33,243	37,370	40,623	43,609	46,222	47,602	122.2%	143.2%
特別医療総合管理料	9,105	10,257	11,154	12,097	12,976	13,324	122.5%	146.3%
在宅がん医療総合管理料	534	608	656	691	731	787	122.8%	147.2%
在宅患者訪問看護・指導料	2,252	2,487	2,680	2,855	2,979	3,036	119.0%	134.8%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.2 佐久保健医療圏

佐久保健医療圏における在宅医療の現状は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）9,161件（45.7%）が最も多く、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）3,879件（19.4%）、在宅時医学総合管理料2,877件（14.4%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の20,891件から2025年に25,399件（121.6%）、2040年には31,496件（150.8%）の増加が見込まれる。特に、特定施設入居時医学総合管理料の増加が最も多く2040年度には2015年度の158.7%の見込みとなっている。

図表 277 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（佐久保健医療圏）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

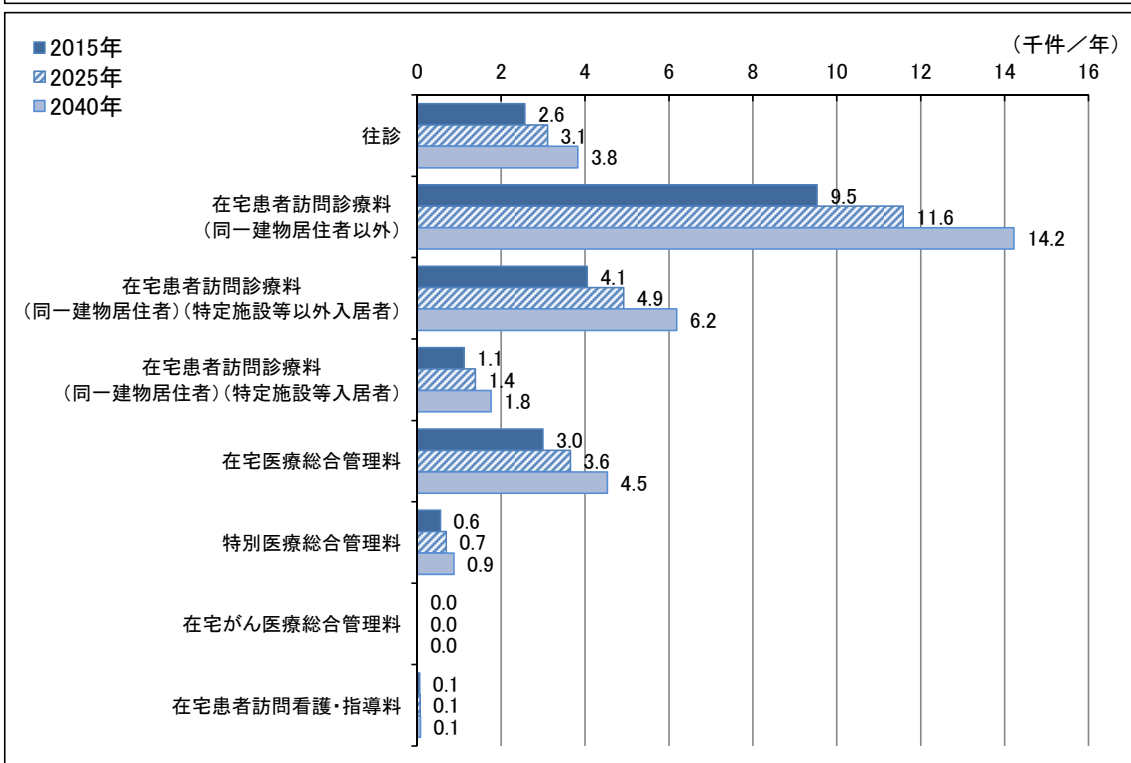
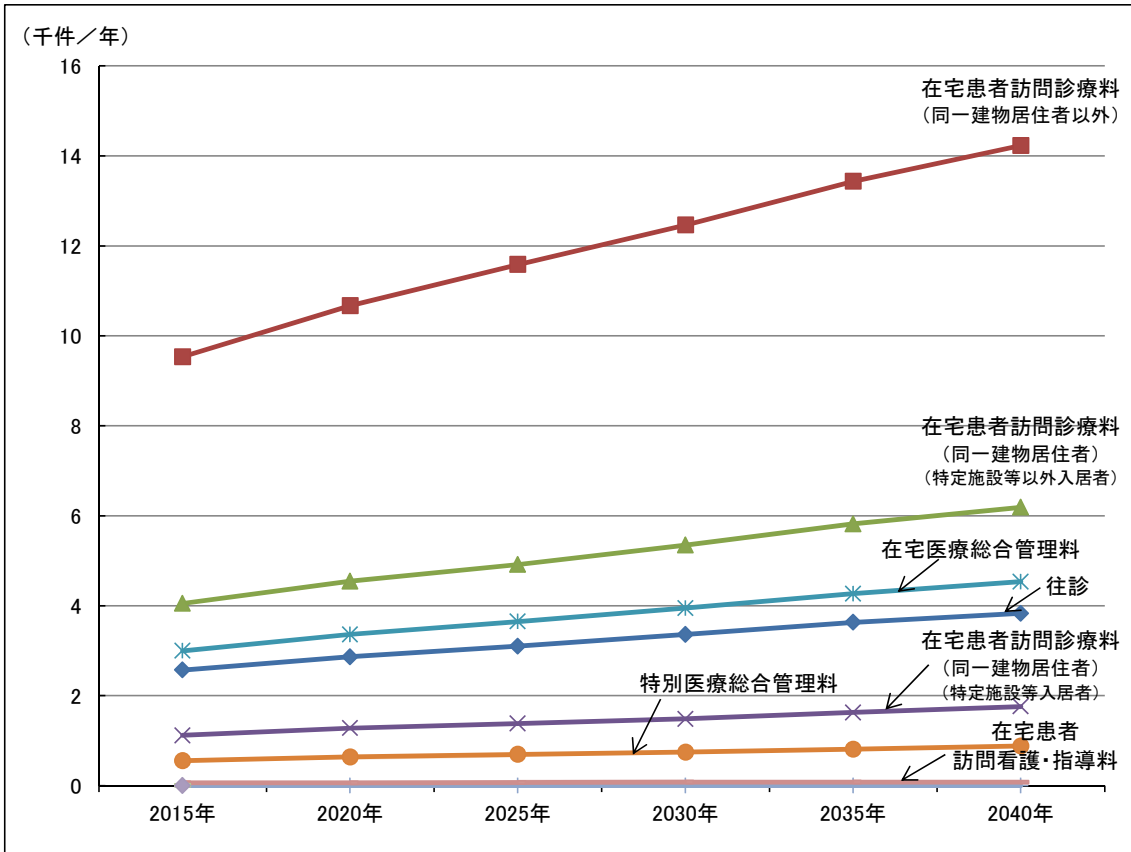
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	2	26	192	519	760	581	299	82	2,467	12.3
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	25	68	111	934	1,710	2,688	2,276	1,137	211	9,161	45.7
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1	42	165	802	1,195	1,160	409	93	3,879	19.4
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	37	45	157	318	360	132	19	1,070	5.3
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	10	24	221	572	844	702	414	78	2,877	14.4
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	12	39	73	146	161	84	16	532	2.7
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6	26	19	3	5	0	60	0.3
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	57	82	252	1,602	3,859	5,970	5,243	2,480	499	20,046	100.0

出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 278 在宅関連診療行為の将来推計（佐久保健医療圏）

単位:件/年

佐久医療圏	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
医科診療行為								
総数	20,891	23,425	25,399	27,422	29,672	31,496	121.6%	150.8%
往診	2,571	2,864	3,102	3,362	3,633	3,829	120.6%	148.9%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	9,534	10,670	11,584	12,460	13,433	14,228	121.5%	149.2%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	4,052	4,547	4,918	5,348	5,821	6,189	121.4%	152.7%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	1,118	1,280	1,382	1,485	1,628	1,760	123.7%	157.5%
在宅医療総合管理料	2,998	3,362	3,650	3,947	4,268	4,534	121.7%	151.2%
特別医療総合管理料	555	638	695	743	810	880	125.3%	158.7%
在宅がん医療総合管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
在宅患者訪問看護・指導料	63	64	69	77	79	77	109.6%	122.4%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成25年3月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.3 上小保健医療圏

上小保健医療圏における在宅医療の現状は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）6,397件（50.6%）が最も多く、往診1,945件（15.4%）、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）1,621件（12.8%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の15,389件から2025年に19,230件（125.0%）、2040年には23,412件（152.1%）の増加が見込まれる。

図表 279 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（上小保健医療圏）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

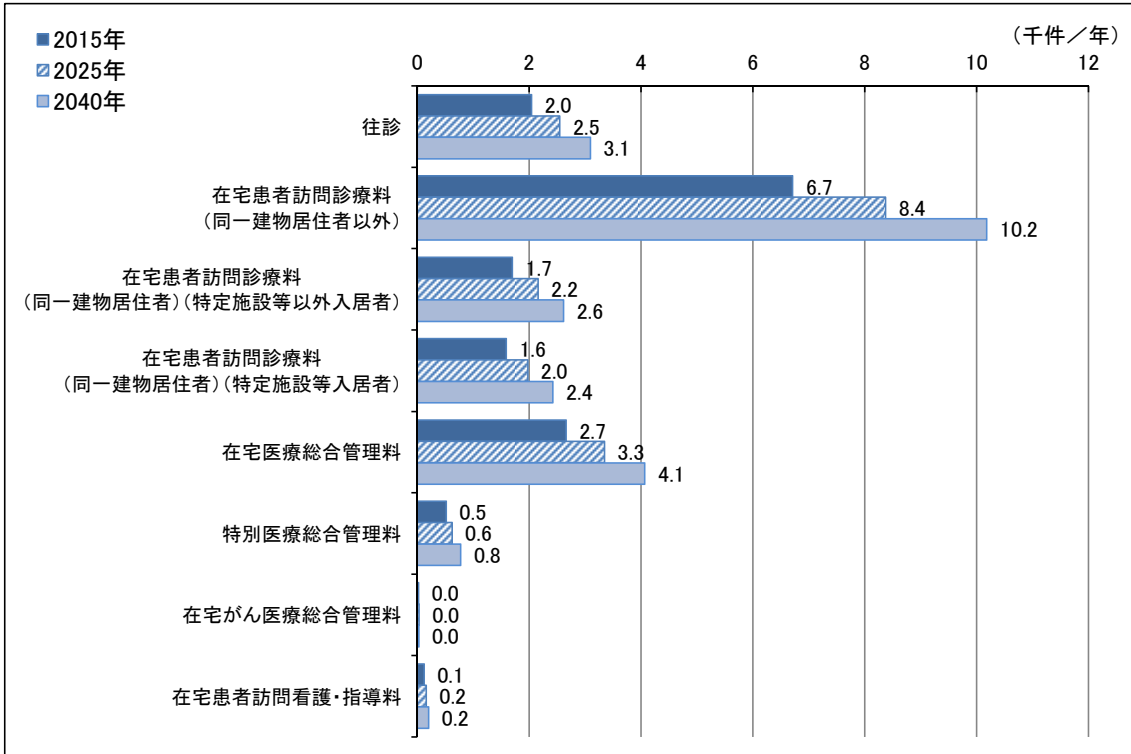
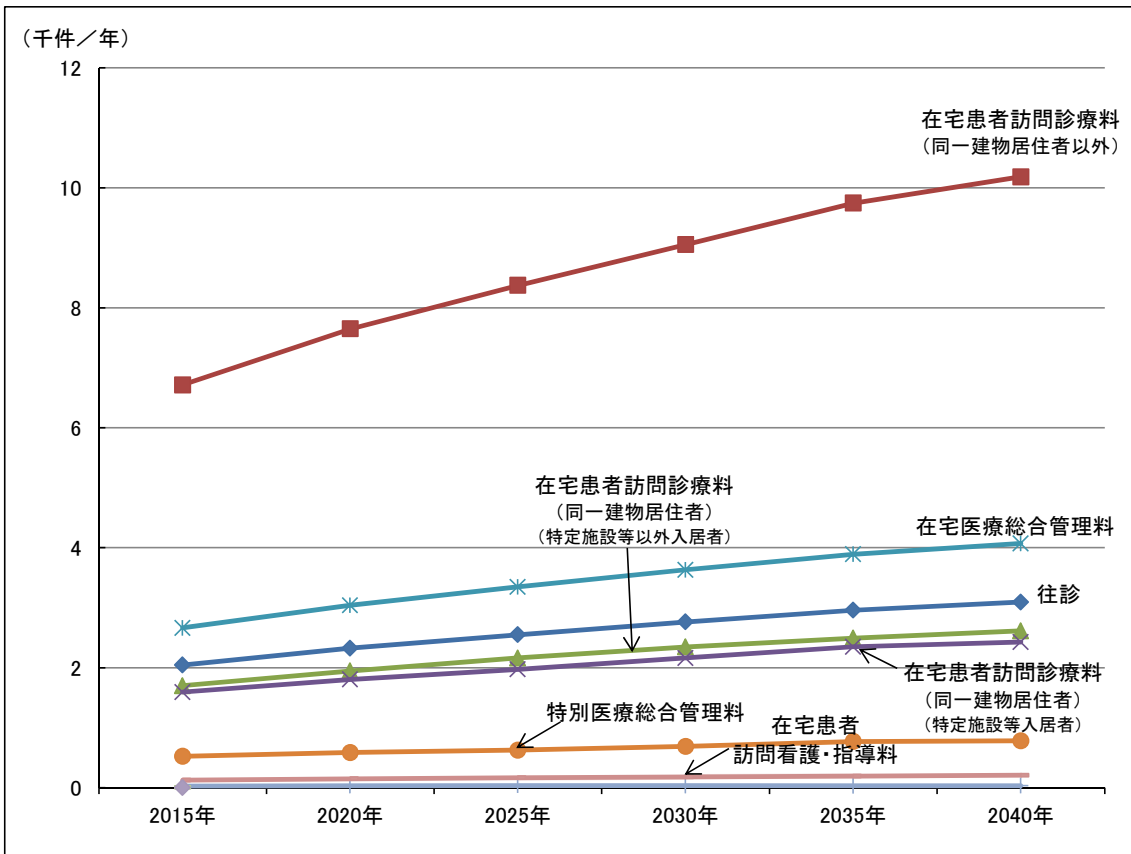
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	9	30	50	145	399	539	508	194	69	1,945	15.4
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	1	41	91	149	548	1,149	1,888	1,645	721	158	6,397	50.6
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	0	151	381	408	506	107	58	1,621	12.8
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2	96	276	543	453	115	19	1,514	12.0
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2	25	44	244	127	32	12	496	3.9
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	12	39	73	146	161	84	16	532	4.2
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	6	0	3	0	0	27	0.2
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	6	24	25	32	28	2	120	0.9
計	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	2	61	144	215	1,028	2,352	3,793	3,435	1,281	334	12,652	100.0	

出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 280 在宅関連診療行為の将来推計（上小保健医療圏）

単位:件/年

医療診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	15,389	17,526	19,230	20,858	22,431	23,412	125.0%	152.1%
往診	2,043	2,326	2,549	2,765	2,960	3,095	124.8%	151.5%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	6,714	7,649	8,373	9,053	9,745	10,183	124.7%	151.7%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	1,701	1,945	2,161	2,347	2,492	2,615	127.1%	153.8%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	1,593	1,804	1,974	2,161	2,349	2,428	123.9%	152.5%
在宅医療総合管理料	2,663	3,040	3,347	3,633	3,893	4,071	125.7%	152.9%
特別医療総合管理料	522	584	625	687	770	781	119.7%	149.4%
在宅がん医療総合管理料	27	31	36	34	31	31	130.1%	112.7%
在宅患者訪問看護・指導料	126	147	164	179	192	208	130.6%	165.2%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.4 諏訪保健医療圏

諏訪保健医療圏における在宅医療の現状は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）7,758件（42.2%）が最も多く、往診 2,913 件（15.8%）、在宅時医学総合管理料 2,760 件（15.0%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015 年の 19,110 件から 2025 年に 25,106 件（131.4%）、2040 年には 29,862 件（156.3%）の増加が見込まれる。

図表 281 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（諏訪保健医療圏）平成 25 年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	35	297	473	879	825	329	63	2,913	15.8
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	44	187	651	1,401	2,261	1,985	965	217	7,758	42.2
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	12	23	113	364	714	530	251	19	2,033	11.0
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	114	372	567	390	268	50	1,766	9.6
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	5	77	277	575	774	708	274	60	2,760	15.0
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	194	255	184	130	30	829	4.5
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	95	0	0	99	0.5
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	48	61	67	50	3	242	1.3
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66	71	327	1,501	3,427	5,515	4,784	2,267	442	18,400	100.0

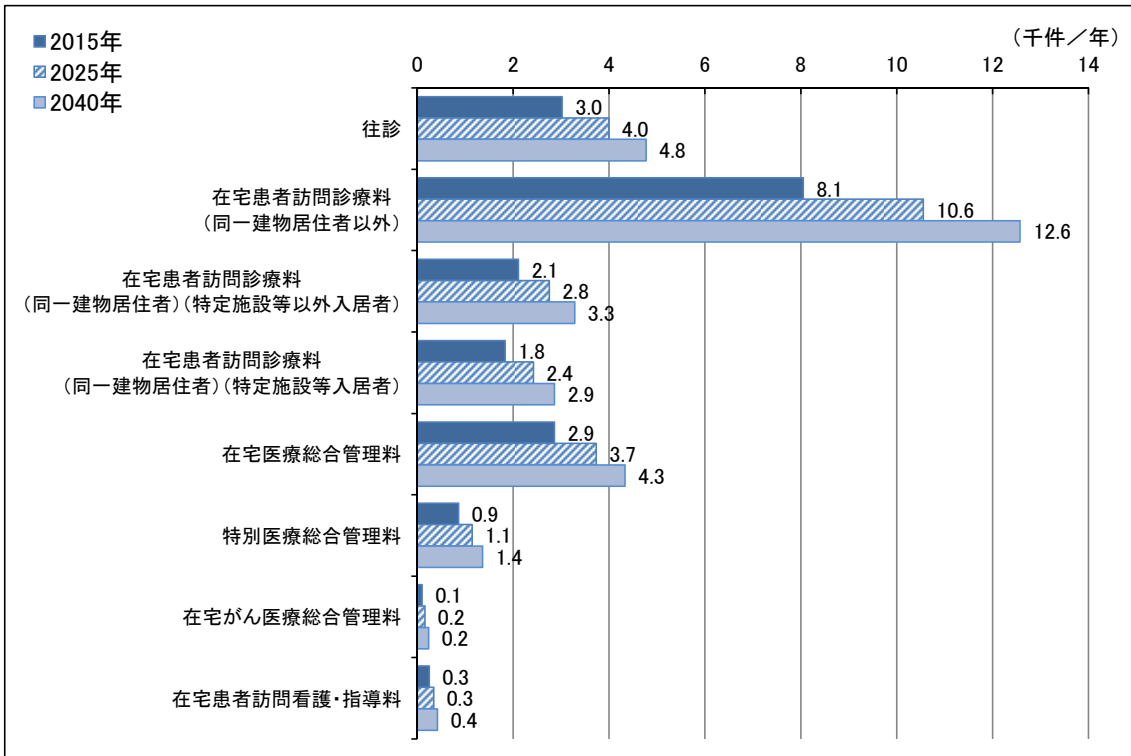
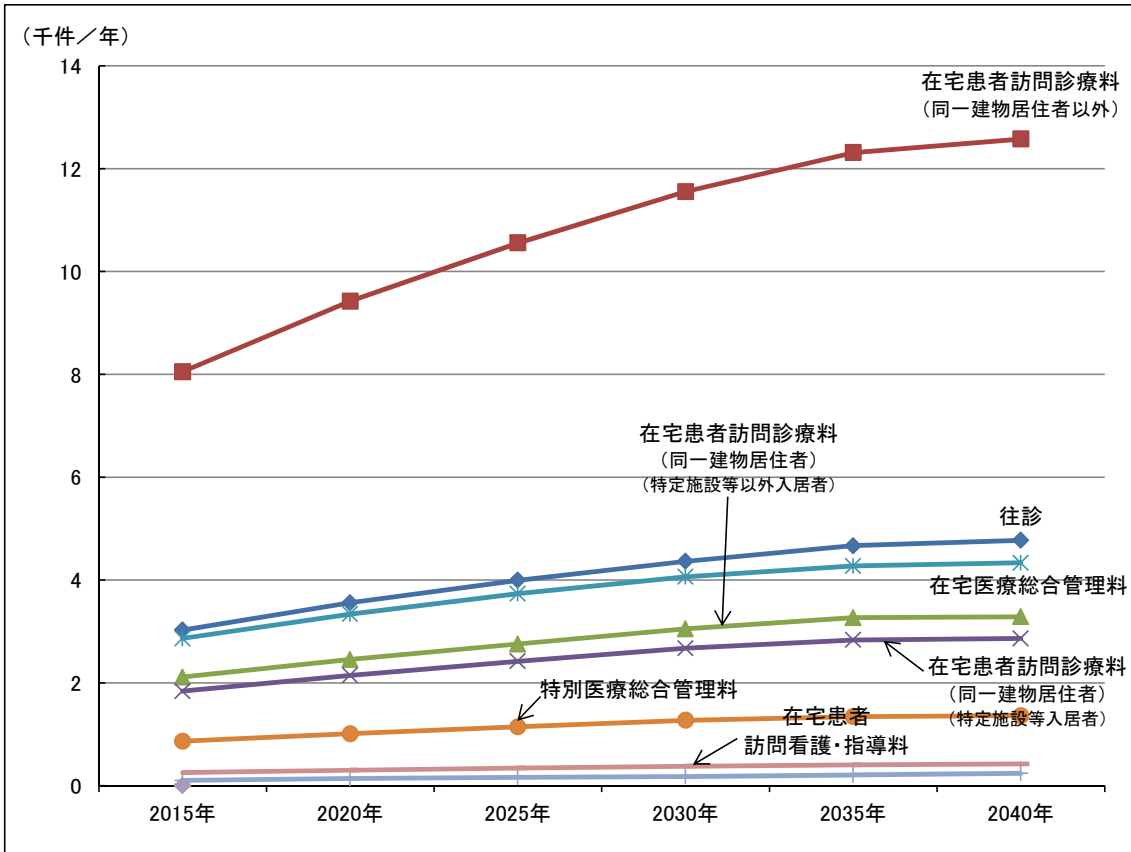
出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 282 在宅関連診療行為の将来推計（諏訪保健医療圏）

＜諏訪医療圏＞

単位:件/年

医科診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	19,110	22,367	25,106	27,530	29,313	29,862	131.4%	156.3%
往診	3,027	3,557	3,996	4,363	4,668	4,774	132.0%	157.7%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	8,052	9,425	10,557	11,554	12,312	12,576	131.1%	156.2%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	2,113	2,454	2,754	3,051	3,268	3,286	130.4%	155.5%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	1,837	2,145	2,420	2,673	2,837	2,865	131.8%	156.0%
在宅医療総合管理料	2,865	3,338	3,735	4,063	4,272	4,336	130.4%	151.3%
特別医療総合管理料	863	1,010	1,143	1,269	1,344	1,362	132.5%	157.9%
在宅がん医療総合管理料	103	137	159	177	206	239	153.9%	232.1%
在宅患者訪問看護・指導料	252	301	342	378	406	424	135.9%	168.5%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.5 上伊那保健医療圏

上伊那保健医療圏における在宅医療の状況は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）6,513件（33.9%）が最も多く、在宅時医学総合管理料 4,557件（23.7%）、往診 3,317件（17.3%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の20,019件から2025年に24,670件（123.2%）、2040年には29,051件（145.1%）の増加が見込まれる。特に、往診の増加が最も多く2040年度には2015年度の151.2%の見込みとなっている。

図表 283 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（上伊那保健医療圏）平成25年度診療分

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

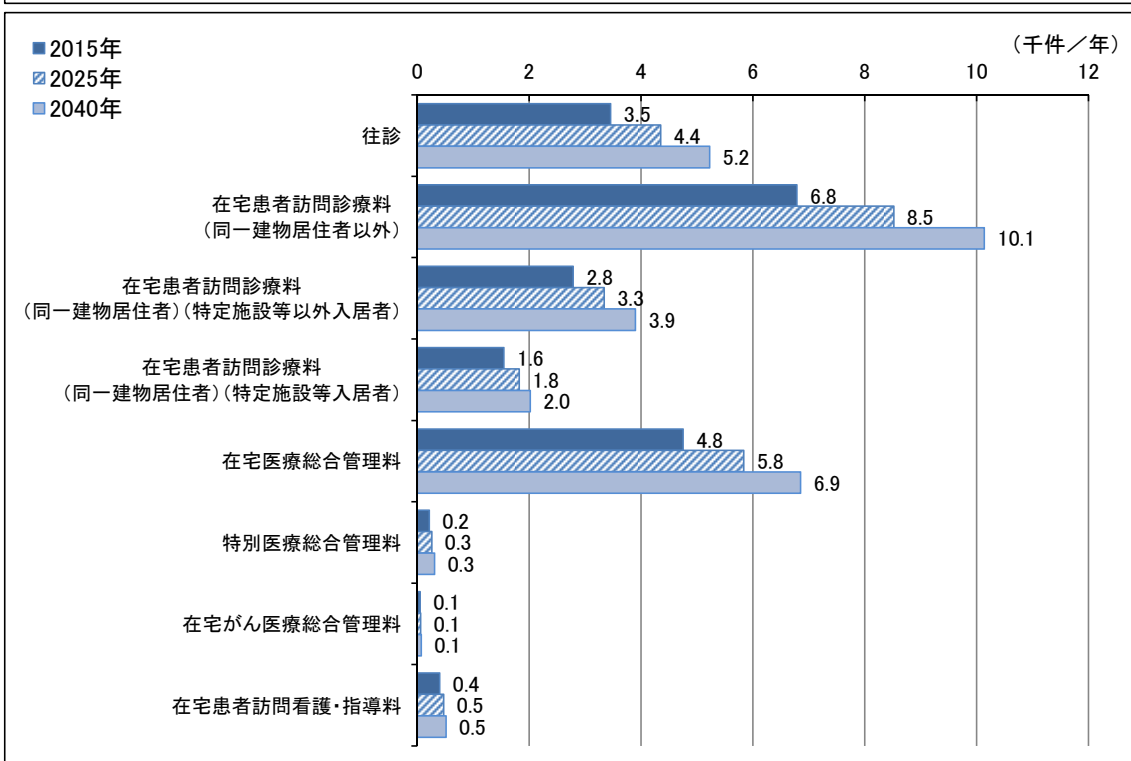
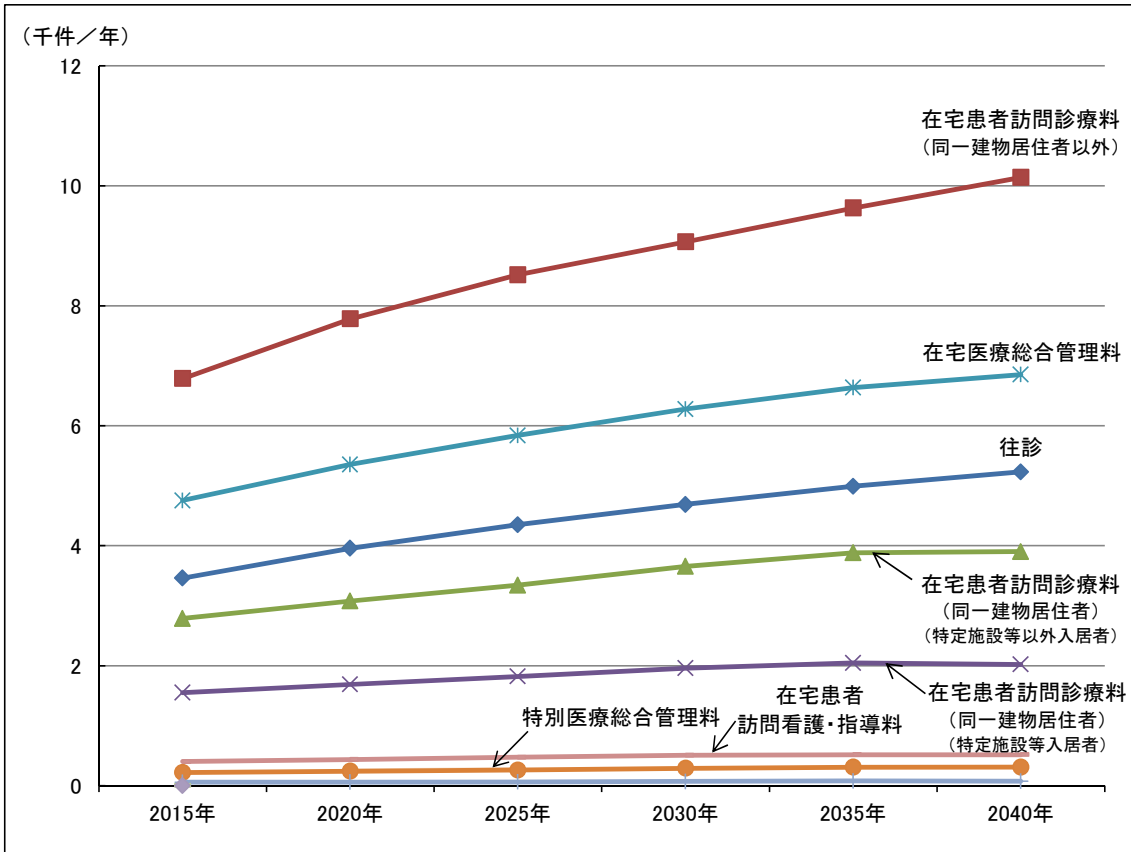
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	17	16	50	291	691	866	857	417	111	3,317	17.3
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	96	240	788	1,158	1,577	1,677	820	153	6,513	33.9
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等以外入居者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	1	31	165	650	985	587	211	20	2,671	13.9
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等入居者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	8	48	197	356	533	234	88	15	1,491	7.8
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	54	144	449	1,002	1,285	1,072	498	52	4,557	23.7
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	61	77	37	29	2	208	1.1
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	34	0	12	0	53	0.3
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	6	21	44	128	86	53	31	6	387	2.0
計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	67	181	536	1,934	4,053	5,443	4,517	2,106	359	19,197	100.0

出典）長野県（国保レセプトデータ）より三菱総合研究所作成

図表 284 在宅関連診療行為の将来推計（上伊那保健医療圏）

単位:件/年

医科診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	20,019	22,600	24,670	26,517	28,088	29,051	123.2%	145.1%
往診	3,460	3,957	4,351	4,689	4,990	5,231	125.7%	151.2%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）	6,788	7,783	8,518	9,067	9,630	10,141	125.5%	149.4%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等以外入居者）	2,788	3,079	3,342	3,655	3,883	3,903	119.9%	140.0%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等入居者）	1,552	1,690	1,822	1,959	2,046	2,021	117.4%	130.3%
在宅医療総合管理料	4,754	5,355	5,840	6,280	6,636	6,853	122.8%	144.1%
特別医療総合管理料	218	240	261	290	308	310	119.9%	142.4%
在宅がん医療総合管理料	56	60	63	70	78	75	113.0%	135.2%
在宅患者訪問看護・指導料	402	436	473	508	516	516	117.8%	128.4%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.6 飯伊保健医療圏

飯伊保健医療圏における在宅医療の実態は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）7,503件（43.6%）が最も多く、往診3,649件（21.2%）、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）2,258件（13.1%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の17,513件から2025年に20,086件（114.7%）、2040年には22,208件（126.8%）の増加が見込まれる。特に、往診の増加が最も多く2040年度には2015年度の129.9%の見込みとなっている。

図表 285 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（飯伊保健医療圏）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	10	11	34	329	708	986	975	460	135	3,649	21.2
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	15	50	140	660	1,516	2,010	1,977	907	222	7,503	43.6
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	87	161	542	719	525	201	21	2,258	13.1
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	100	233	264	224	67	6	902	5.2
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	23	17	161	483	526	486	237	46	1,990	11.6
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	75	130	92	16	0	359	2.1
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	0	5	0.0
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	2	14	101	202	138	65	1	528	3.1
計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	44	93	281	1,471	3,659	4,837	4,417	1,954	431	17,194	100.0

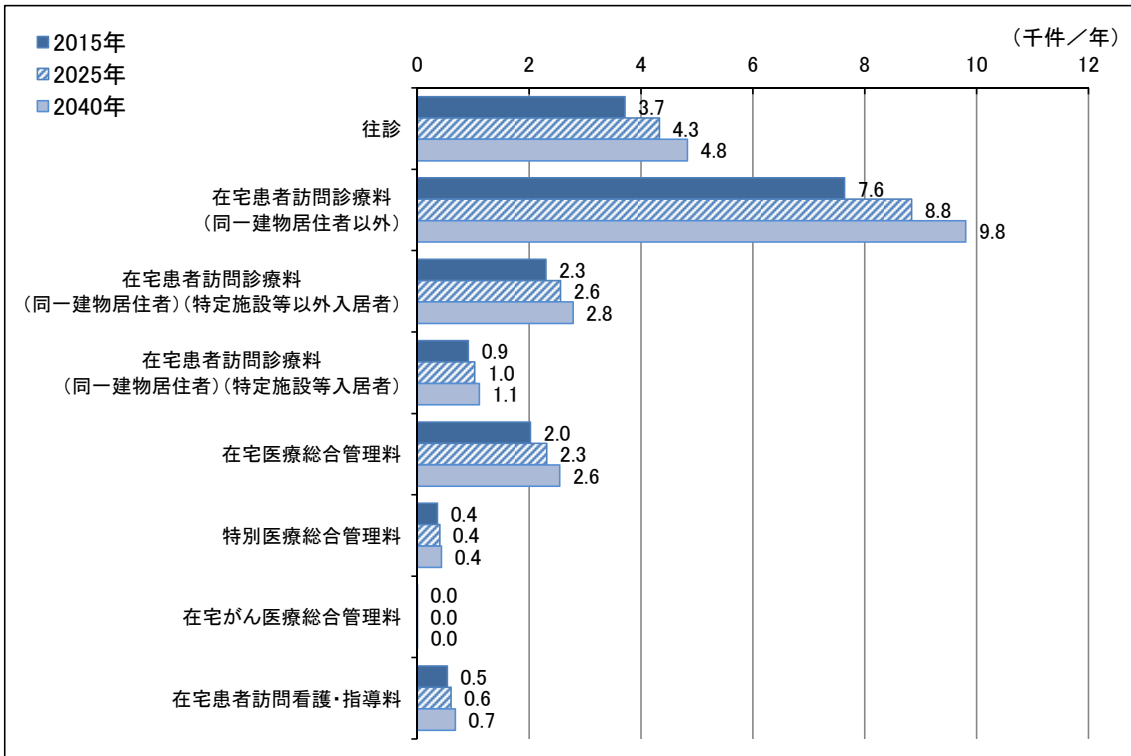
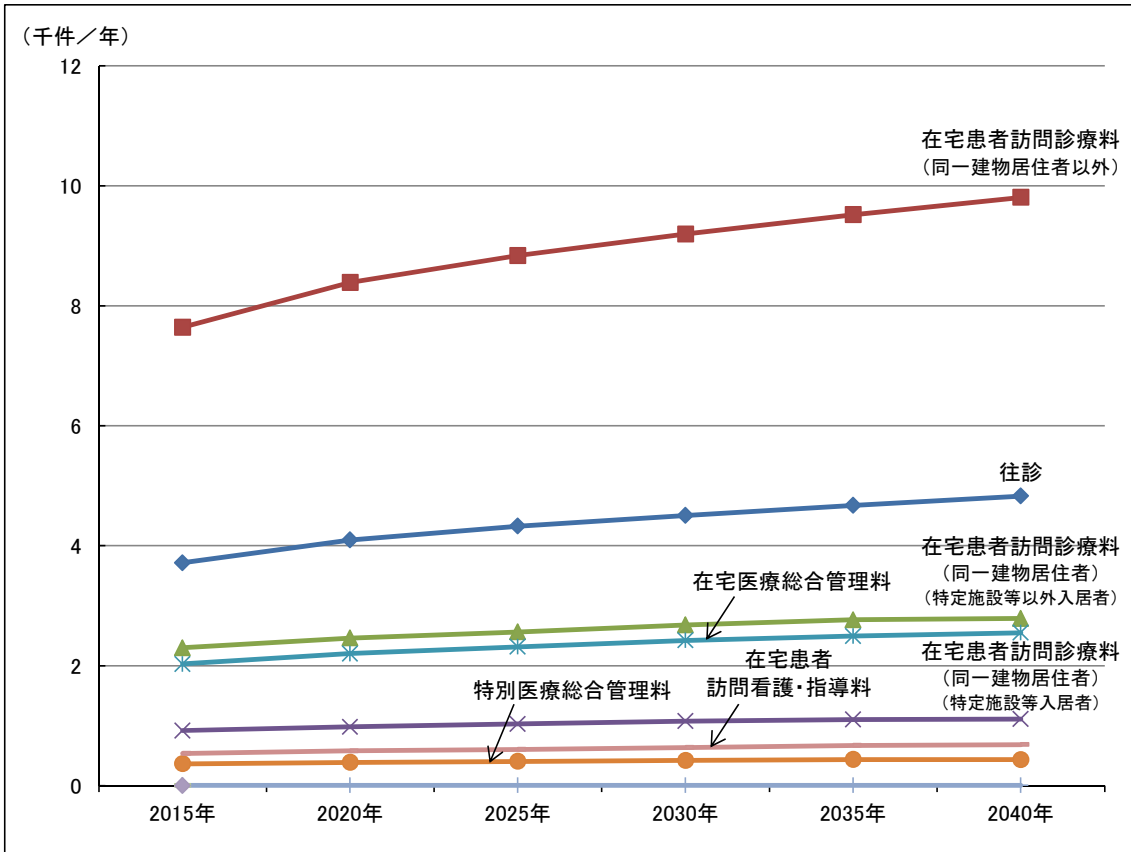
出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 286 在宅関連診療行為の将来推計（飯伊保健医療圏）

◀飯伊医療圏▶

単位:件/年

医科診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	17,513	19,099	20,086	20,941	21,670	22,208	114.7%	126.8%
往診	3,716	4,095	4,327	4,505	4,673	4,829	116.4%	129.9%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	7,642	8,388	8,837	9,197	9,519	9,807	115.6%	128.3%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	2,300	2,463	2,564	2,679	2,767	2,787	111.5%	121.2%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	919	980	1,030	1,076	1,103	1,111	112.1%	120.9%
在宅医療総合管理料	2,028	2,201	2,315	2,422	2,494	2,551	114.2%	125.8%
特別医療総合管理料	365	386	404	421	435	435	110.7%	119.0%
在宅がん医療総合管理料	5	5	5	5	5	5	98.1%	101.0%
在宅患者訪問看護・指導料	539	581	605	637	673	684	112.4%	127.1%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.7 木曾保健医療圏

木曾保健医療圏における在宅医療の実態は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）896件（32.5%）、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）895件（32.4%）、往診475件（17.2%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の2,767件から2025年に3,197件（115.5%）の増加が見込まれ、以降、2040年には3,172件（114.6%）と徐々に減少することが見込まれる。

図表 287 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（木曾保健医療圏）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

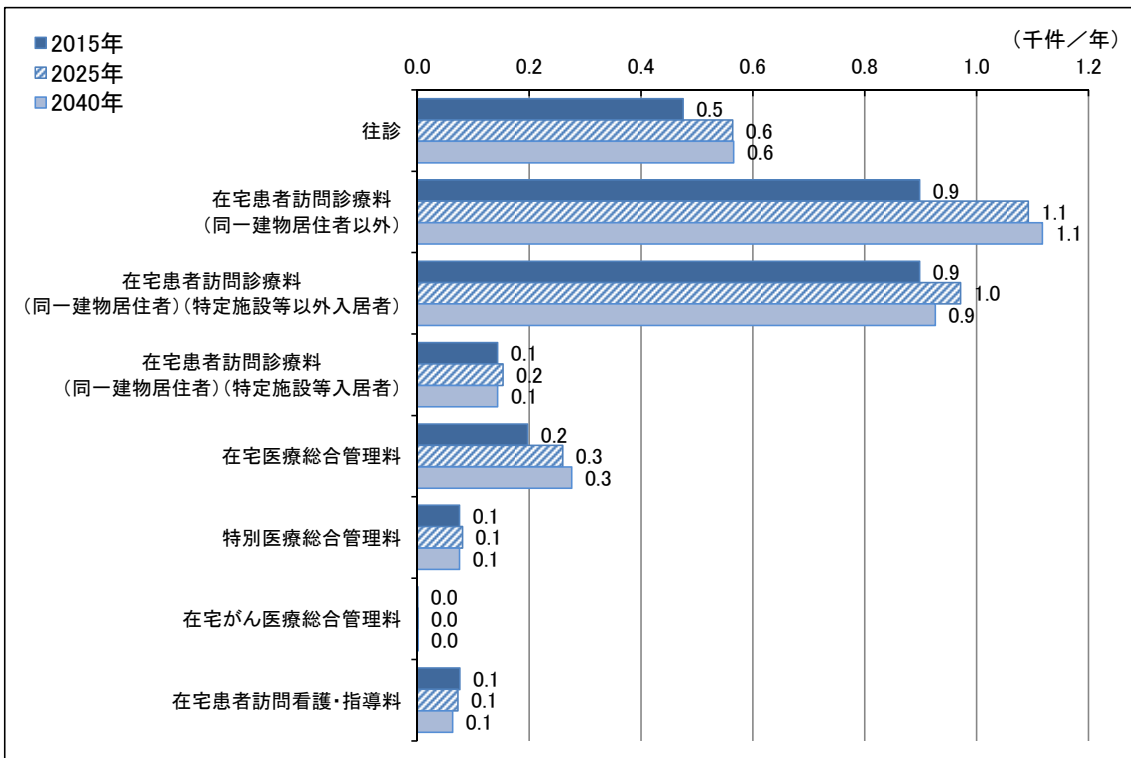
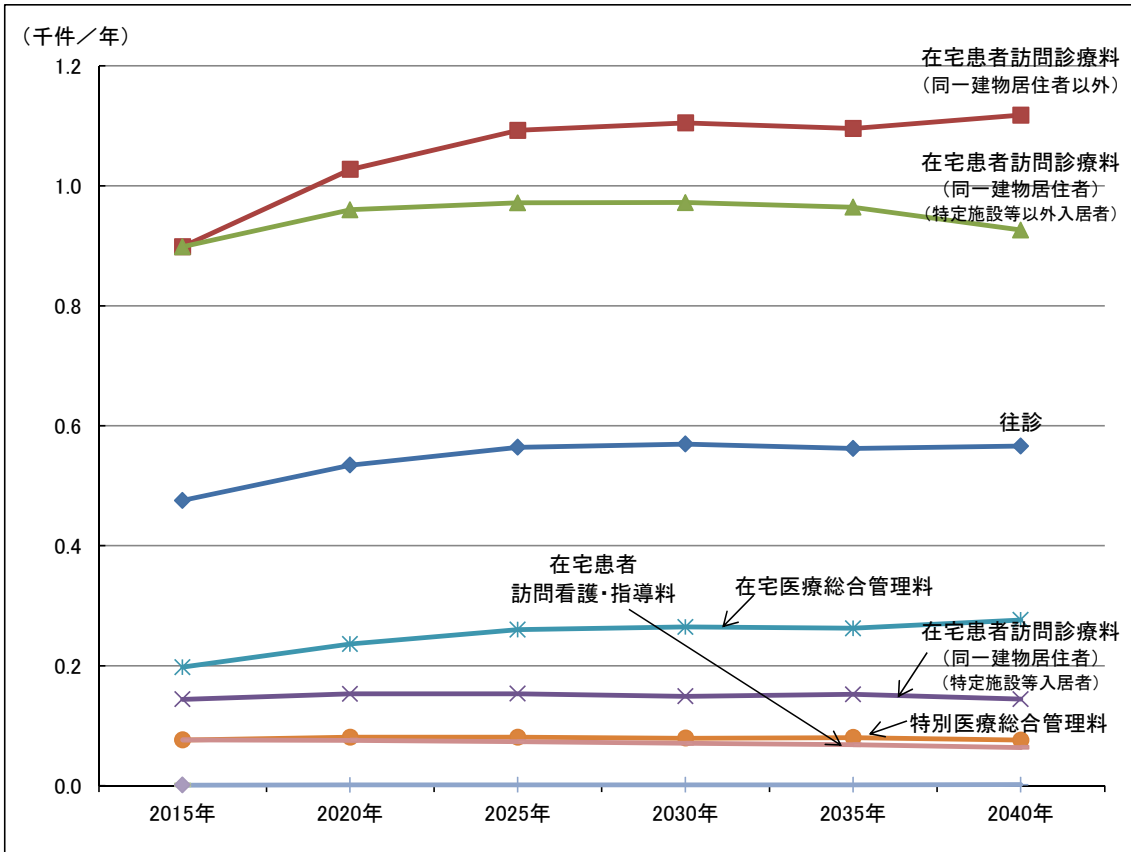
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	32	88	104	163	62	23	475	17.2
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	14	8	39	129	179	304	176	44	895	32.4
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	53	228	311	235	54	8	896	32.5
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	18	77	24	13	0	144	5.2
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	13	23	97	51	2	197	7.1
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	13	37	8	12	0	76	2.8
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.0
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	12	12	24	4	2	6	75	2.7
計	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	36	11	165	501	755	835	370	84	2,759	100.0

出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 288 在宅関連診療行為の将来推計（木曾保健医療圏）

＜木曾医療圏＞ 単位:件/年

医科診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	2,767	3,069	3,197	3,211	3,187	3,172	115.5%	114.6%
往診	475	534	564	569	562	566	118.6%	119.1%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	898	1,027	1,093	1,105	1,096	1,118	121.6%	124.4%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	898	960	972	972	964	926	108.1%	103.1%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	144	153	153	149	152	144	106.5%	100.0%
在宅医療総合管理料	197	236	260	265	262	276	131.8%	140.0%
特別医療総合管理料	76	81	81	79	80	76	106.2%	99.6%
在宅がん医療総合管理料	1	1	1	1	1	2	144.0%	160.3%
在宅患者訪問看護・指導料	76	76	73	70	68	64	95.7%	83.4%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.8 松本保健医療圏

松本保健医療圏における在宅医療の実態は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）12,386件（30.9%）が最も多く、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）6,420件（16.0%）、在宅時医学総合管理料6,353件（15.8%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の41,635件から2025年に53,651件（128.9%）、2040年には65,776件（158.0%）の増加が見込まれる。

図表 289 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（松本保健医療圏）平成25年度診療分

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

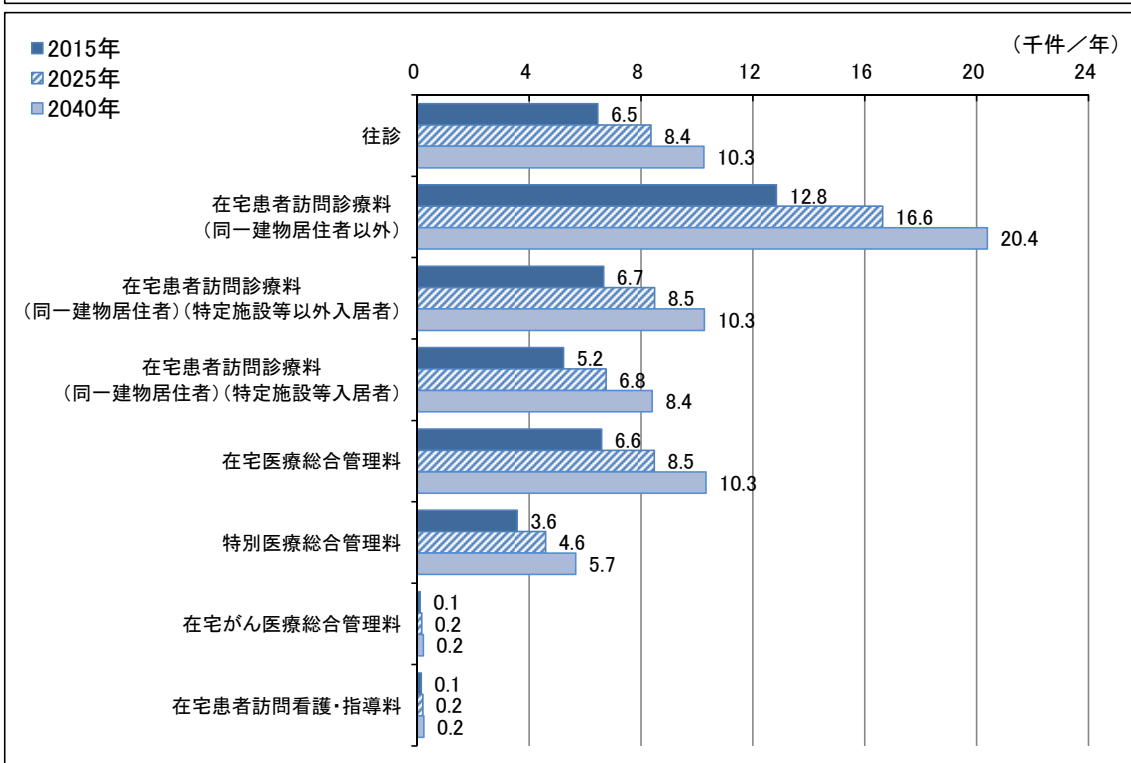
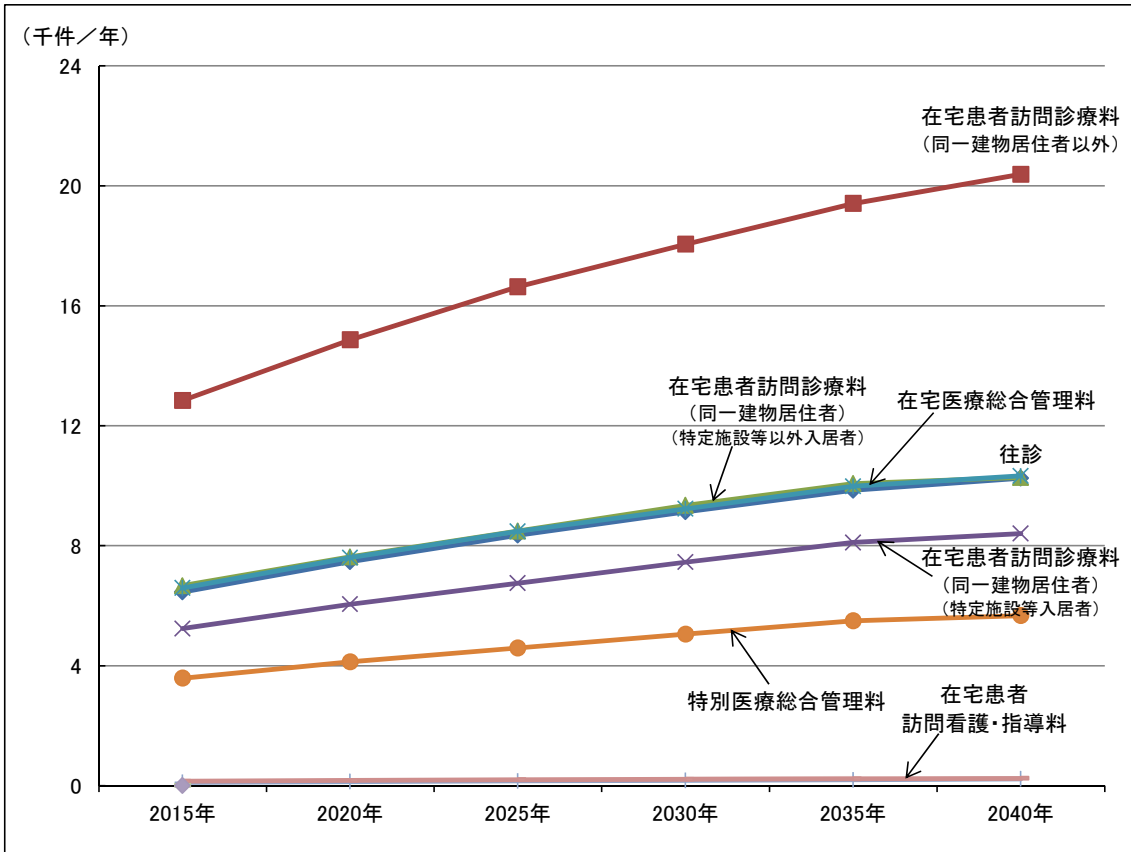
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	0	1	13	8	60	590	1,170	1,933	1,459	769	212	6,221	15.5
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	1	87	85	223	1,401	2,236	3,423	3,006	1,545	369	12,386	30.9
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等以外入居者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	4	16	519	1,310	2,304	1,634	539	68	6,420	16.0
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等入居者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	25	36	300	926	1,710	1,392	486	148	5,036	12.6
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	21	22	47	711	1,084	2,090	1,504	748	118	6,353	15.8
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	24	31	245	604	1,221	916	278	123	3,444	8.6
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	3	42	42	0	104	0.3
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	16	40	37	24	0	143	0.4
計	0	0	0	0	0	0	1	23	0	0	0	2	162	168	413	3,792	7,363	12,724	9,990	4,431	1,038	40,107	100.0

出典）長野県（国保レセプトデータ）より三菱総合研究所作成

図表 290 在宅関連診療行為の将来推計（松本保健医療圏）

＜松本医療圏＞ 単位:件/年

医科診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	41,635	48,054	53,651	58,653	63,340	65,776	128.9%	158.0%
往診	6,459	7,470	8,353	9,132	9,850	10,252	129.3%	158.7%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）	12,842	14,868	16,634	18,052	19,411	20,383	129.5%	158.7%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等以外入居者）	6,669	7,628	8,489	9,347	10,077	10,273	127.3%	154.1%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等入居者）	5,236	6,053	6,752	7,453	8,107	8,406	128.9%	160.5%
在宅医療総合管理料	6,591	7,600	8,480	9,232	9,980	10,328	128.6%	156.7%
特別医療総合管理料	3,581	4,126	4,589	5,051	5,497	5,668	128.2%	158.3%
在宅がん医療総合管理料	108	136	159	175	192	224	146.3%	206.7%
在宅患者訪問看護・指導料	148	174	196	209	227	242	132.5%	163.1%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.9 大北保健医療圏

大北保健医療圏における在宅医療の実態は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）2,371件（38.2%）が最も多く、往診1,066件（17.2%）、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）1,060件（17.1%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の6,353件から2025年に7,524件（118.4%）、2040年には8,440件（132.8%）の増加が見込まれる。

図表 291 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（大北保健医療圏）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

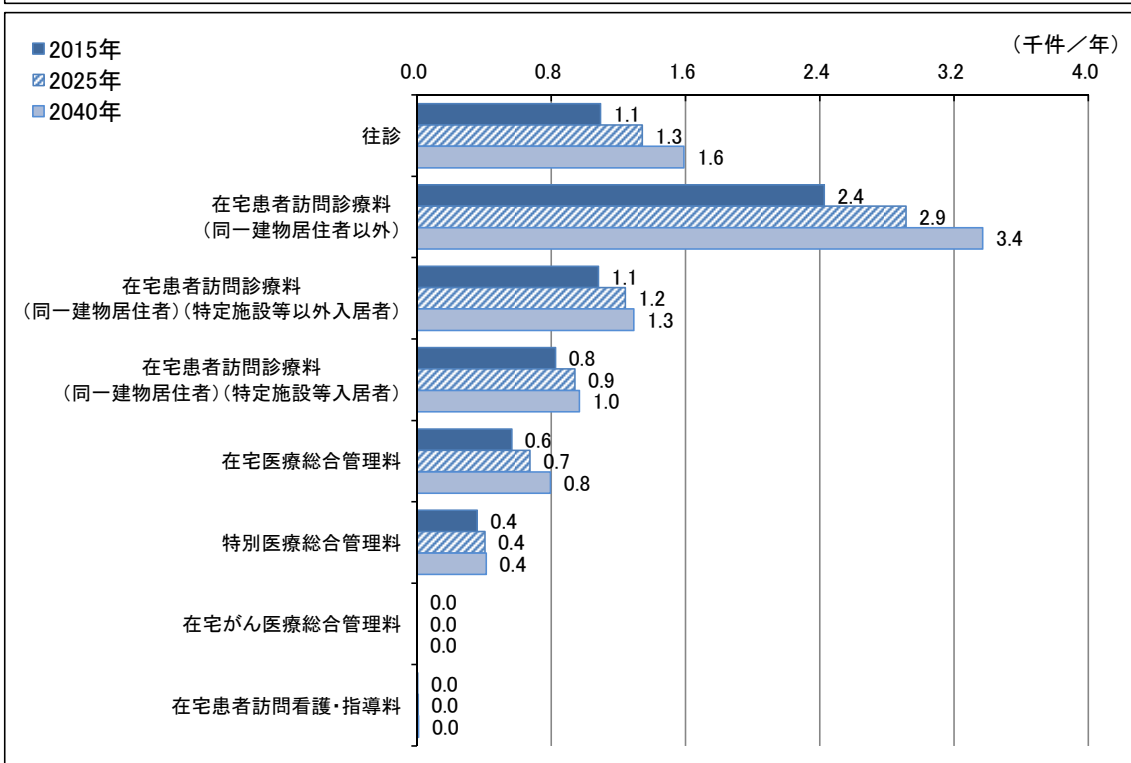
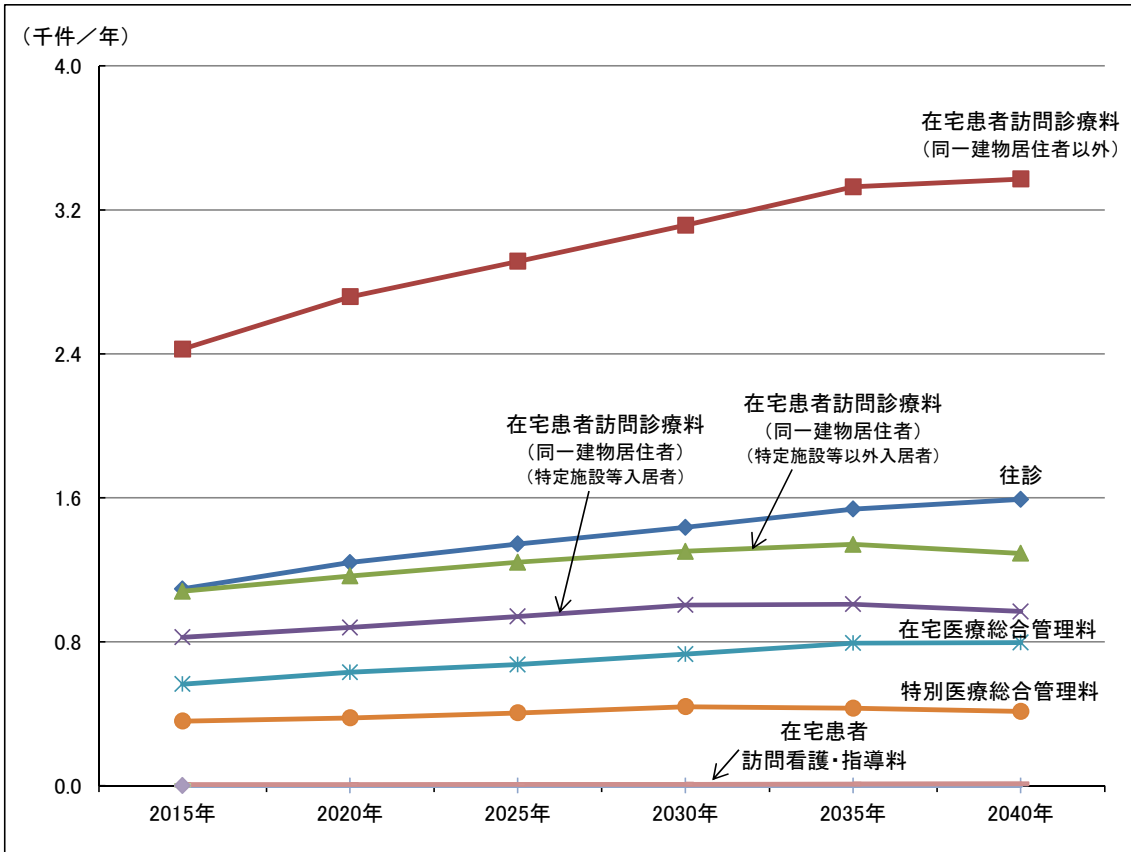
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	16	73	187	326	282	121	53	1,066	17.2
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	1	63	179	438	788	565	248	66	2,371	38.2
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	12	44	177	244	347	188	28	15	1,060	17.1
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	29	117	252	227	126	38	6	807	13.0
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	23	104	213	154	32	21	549	8.8
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	7	44	133	82	46	24	2	350	5.6
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	2	5	0.1
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	42	161	613	1,358	1,984	1,363	491	165	6,208	100.0

出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 292 在宅関連診療行為の将来推計（大北保健医療圏）

単位:件/年

大北医療圏	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
医科診療行為								
総数	6,353	7,014	7,524	8,035	8,445	8,440	118.4%	132.8%
往診	1,094	1,240	1,343	1,436	1,537	1,591	122.8%	145.5%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	2,426	2,717	2,914	3,115	3,327	3,372	120.1%	138.9%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	1,080	1,165	1,242	1,302	1,341	1,292	115.0%	119.6%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	825	879	941	1,004	1,008	968	114.1%	117.3%
在宅医療総合管理料	564	630	673	731	792	796	119.3%	141.0%
特別医療総合管理料	359	376	404	439	431	413	112.7%	115.1%
在宅がん医療総合管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
在宅患者訪問看護・指導料	5	6	7	8	9	10	139.8%	189.8%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.10 長野保健医療圏

長野保健医療圏における在宅医療の現状は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）12,313件（28.9%）が最も多く、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）8,196件（19.2%）、在宅時医学総合管理料7,777件（18.3%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の44,236件から2025年に55,938件（126.5%）、2040年には66,984件（151.4%）が見込まれる。特に、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等入居者）の増加が最も多く2040年度には2015年度の156.5%の見込みとなっている。

図表 293 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（長野保健医療圏）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	29	33	112	603	1,355	1,922	1,567	741	163	6,526	15.3
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58	83	316	1,372	2,670	3,122	3,025	1,386	281	12,313	28.9
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等以外入居者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	76	107	684	1,887	3,010	1,780	538	101	8,196	19.2
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等入居者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	24	38	278	1,089	1,687	1,351	576	59	5,110	12.0
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	36	96	803	1,802	2,428	1,742	756	84	7,777	18.3
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	11	119	481	751	598	237	9	2,218	5.2
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	18	1	27	37	38	8	11	2	145	0.3
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	65	83	62	39	38	4	301	0.7
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	141	289	684	3,951	9,404	13,020	10,110	4,283	703	42,586	100.0

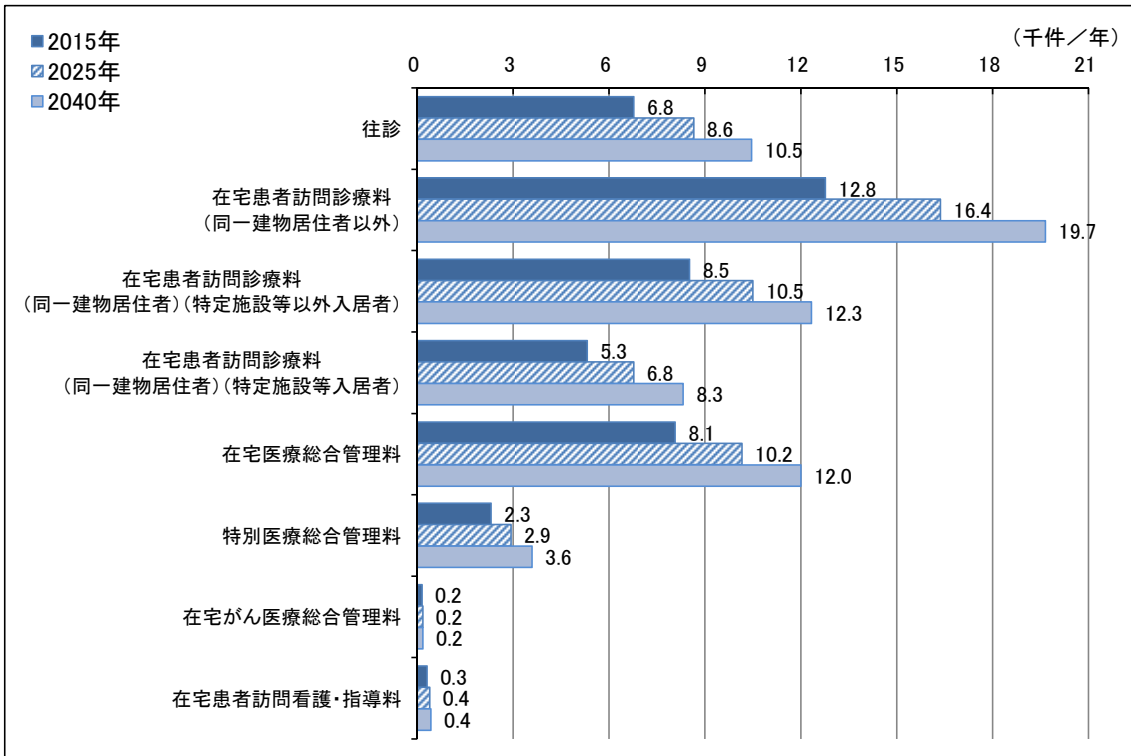
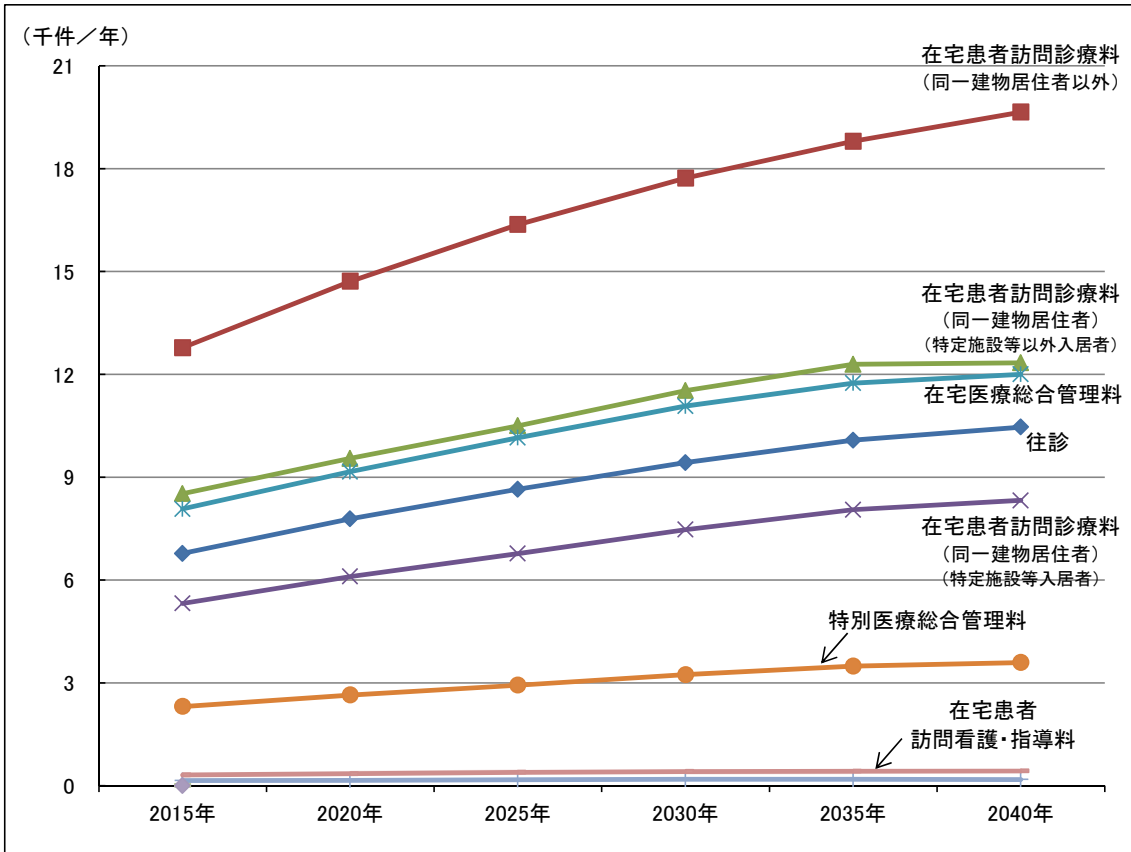
出典）長野県（国保レセプトデータ）より三菱総合研究所作成

図表 294 在宅関連診療行為の将来推計（長野保健医療圏）

＜長野医療圏＞

単位:件/年

医科診療行為	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
総数	44,236	50,466	55,938	61,060	65,063	66,984	126.5%	151.4%
往診	6,777	7,787	8,647	9,427	10,081	10,464	127.6%	154.4%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）	12,774	14,714	16,371	17,725	18,799	19,652	128.2%	153.8%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等以外入居者）	8,521	9,550	10,500	11,530	12,293	12,337	123.2%	144.8%
在宅患者訪問診療料（同一建物居住者）（特定施設等入居者）	5,319	6,103	6,772	7,470	8,051	8,323	127.3%	156.5%
在宅医療総合管理料	8,074	9,161	10,155	11,075	11,746	12,002	125.8%	148.7%
特別医療総合管理料	2,309	2,643	2,931	3,237	3,488	3,593	126.9%	155.6%
在宅がん医療総合管理料	150	159	172	182	186	182	114.4%	121.1%
在宅患者訪問看護・指導料	311	349	390	413	420	430	125.2%	138.0%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成

5.1.11 北信保健医療圏

北信保健医療圏における在宅医療の実態は、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者以外）2,101件（38.1%）が最も多く、在宅患者訪問診療料（同一建物居住者、特定施設等以外入居者）1,236件（22.4%）、在宅時医学総合管理料1,037件（18.8%）の順となっている。

在宅医療の将来推計は、2015年の5,492件から2025年に6,289件（114.5%）、2040年には6,990件（127.3%）の増加が見込まれる。特に、往診の増加が最も多く2040年度には2015年度の133.2%の見込みとなっている。

図表 295 在宅関連診療行為の年齢階級別患者件数（北信保健医療圏）平成25年度

平成25年4月～平成26年3月 単位:件/年

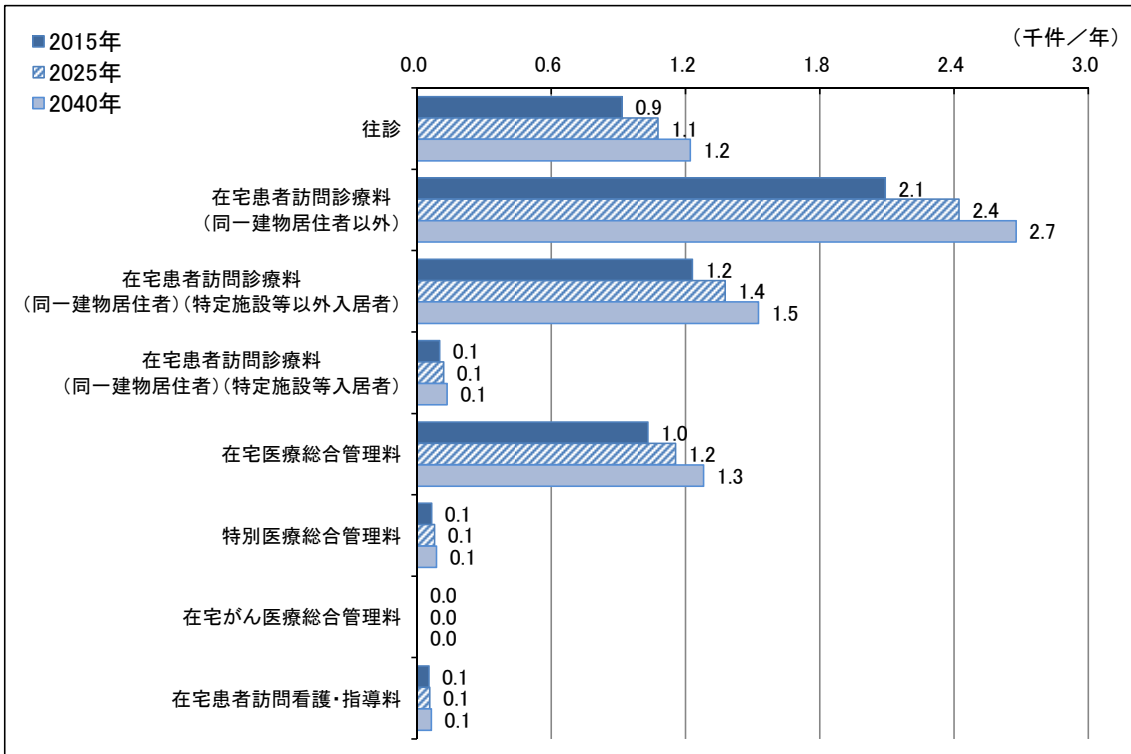
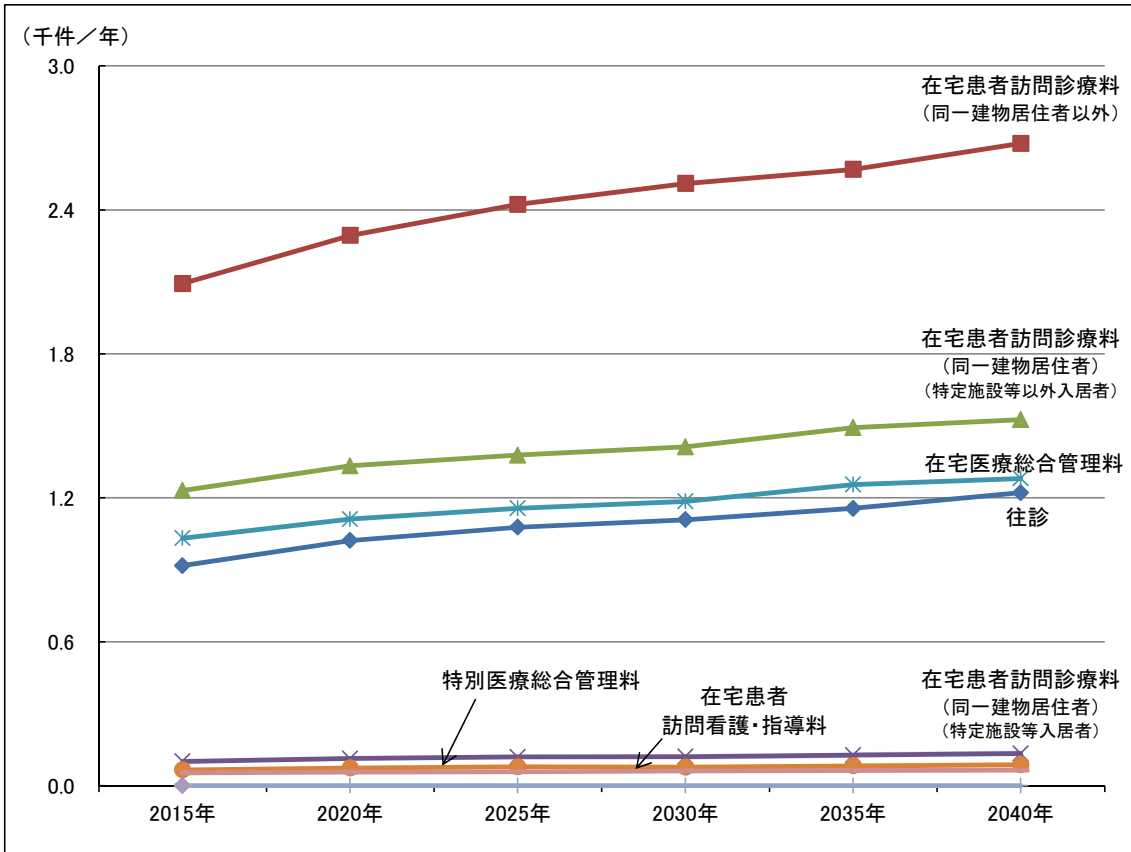
年齢階級	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計	率
往診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	65	151	254	276	139	29	920	16.7
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	17	213	456	498	617	228	60	2,101	38.1
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	28	100	210	439	248	167	36	1,236	22.4
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	13	31	40	6	1	102	1.8
在宅時医学総合管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	108	171	385	229	106	38	1,037	18.8
特定施設入居時医学管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	1	24	27	1	2	66	1.2
在宅がん医療総合診療料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
在宅患者訪問看護・指導料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	15	17	4	14	0	53	1.0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	15	47	511	1,017	1,648	1,441	661	166	5,515	100.0

出典) 長野県(国保レセプトデータ)より三菱総合研究所作成

図表 296 在宅関連診療行為の将来推計（北信保健医療圏）

単位:件/年

北信医療圏	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2025年/2015年	2040年/2015年
医科診療行為								
総数	5,492	6,002	6,289	6,476	6,745	6,990	114.5%	127.3%
往診	917	1,022	1,077	1,109	1,156	1,221	117.5%	133.2%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者以外)	2,093	2,293	2,423	2,510	2,568	2,677	115.8%	127.9%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等以外入居者)	1,230	1,333	1,377	1,412	1,493	1,526	111.9%	124.0%
在宅患者訪問診療料(同一建物居住者)(特定施設等入居者)	101	113	119	122	127	134	117.7%	132.0%
在宅医療総合管理料	1,032	1,111	1,156	1,185	1,255	1,281	112.0%	124.1%
特別医療総合管理料	66	73	78	77	82	87	119.5%	132.7%
在宅がん医療総合管理料	0	0	0	0	0	0	-	-
在宅患者訪問看護・指導料	53	56	58	61	64	64	109.1%	121.2%



出典) 長野県 (国保レセプトデータ)、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年 3 月推計)」より、三菱総合研究所作成